

核燃料サイクル開発機構との 合同技術移転説明会へ参加

日本原子力研究所は平成17年度に核燃料サイクル開発機構と統合になります。今回は、地域における技術移転活動の一環として、岐阜県の東濃地区及び福井県の2地区を対象に、お互いの特許や技術を合同で紹介したものです。

6月18日は瑞浪市(窯業技術研究所)、6月29日は敦賀市(アクアトム)、7月1日は福井市(福井商工会議所)で開催し、来場した企業・機関は瑞浪市48社52人、敦賀市38社54人、福井市40社73名と、3会場とも盛会であった。



写真2: 福井会場
福井県副知事への説明風景

高崎研では、新たな技術の紹介と併せて、これまでに技術移転した製品を展示したところ、参加者からは「こんなところにも放射線は利用されているのか!」と、身近な放射線利用に驚きの声も聞かれた。また、新聞、テレビ等の取材も多く、その様子が大きく報道されるなど、両地区の関心の高さをうかがい知ることができた。

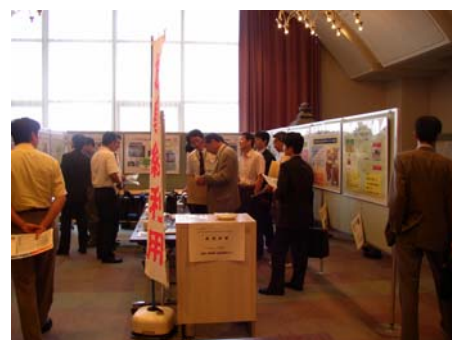


写真1: 瑞浪会場
パネル出展と説明風景

第3回産官学連携会議に出展

原研は、平成16年6月19,20日に国立京都国際会館で開催された第3回産官学連携会議(主催:内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、経団連、日本学術会議)への出展を行った。この連携会議は、産学官の第一線のリーダーや実務者等を対象に展示、情報交換等を行うものである。高崎研からは、デンブン由来のポリ乳酸製熱収縮材とハイドロゲル創傷被覆材についての説明パネル及び製品の展示を行った。いずれも、高崎研で得られた技術を民間に技術移転して製品化につなげたもので、実際の製品をみてもらい放射線を用いた技術の特長や優位性について説明を行った。

活動状況

ポスター・製品の展示、説明

平成16年4月4日: 高崎研施設開放

4月22日: 知的財産in群馬2004

6月18日: 東濃地区技術相談会(瑞浪市)

6月28,29日: 第13回TIARA研究発表会

6月29日: 福井地区技術相談会(敦賀市)

7月1日: 福井地区技術相談会(福井市)

オープンセミナー

平成16年5月26日: 低エネルギー電子線による
生物試料の照射処理

高崎研究所 技術移転推進チーム

窓口 笠井昇

〒370-1292 高崎市綿貫町1233

TEL:027-346-9812 FAX:027-346-9381

<http://www.taka.jaeri.go.jp>